



第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)
第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)
第6回アジア神経精神薬理学会大会(AsCNP2019)

2019年10月11日 (金) ~13日 (日)
福岡国際会議場

協賛趣意書

ランチオンセミナー/スポンサードシンポジウム
広告掲載/附設展示募集のご案内

第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)

年会長 宮田 久嗣

(東京慈恵会医科大学 精神医学講座)

第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)

年会長 吉村 玲児

(産業医科大学 精神医学教室)

第6回アジア神経精神薬理学会大会(AsCNP2019)

大会長 池田 和隆

(公益財団法人東京都医学総合研究所 精神行動医学研究分野)

第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019) ご挨拶

謹 啓

皆様におかれましては益々御盛栄のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、このたび、第49回日本神経精神薬理学会年會を2019年10月12日(土)と13日(日)の2日間に福岡国際会議場において開催させていただくこととなりました。本学会は、設立当初より基礎研究者と臨床医が連携して、精神神経疾患の病態解明と治療薬の開発に中心的役割を果たしてきました。加えて、今回は、精神薬理学領域で躍進の目覚ましいアジアの神経精神薬理学会(AsCNP: Asian College of Neuropsychopharmacology、2019年10月11日(金)から13日(日)の3日間)と、臨床の視点を重視した日本臨床精神神経薬理学会(JSCNP: 2019年10月11日(金)と12日(土)の2日間)と同時開催をさせていただきます。日本のみならず、アジアの各国の研究者、医療従事者、製薬企業関係者、規制当局関係者等が一堂に会し、日頃の活動を報告し、意見交換し、さらに大きな発展を目指す場になることを望んでおります。

本年會のテーマは「薬物・精神・行動を紡ぐもの」とさせていただきます。人のこころである“精神”、その表現型である“行動”、こころに作用し治療の武器となる“薬物”の三つのキーワードから始まった本学会の志を確認しつつ、次の時代に向けての議論をアジアの方々と熱く語れるような年會にできればと思っています。いまや精神神経疾患は、小児の発達障害などから、成人期のさまざまな精神疾患、そして老年期の認知症と、人類の最大の課題といえます。このような大きな目標を前にして、学会員の総力をあげて年會を運営する所存ではございますが、質素儉約を旨として運営を行いましても、昨今の諸費用高騰のため、開催の目的を達成するためには、会場の設営や学会の運営に多大の費用を要し、諸費用の不足が見込まれております。つきましては、厳しい状況のなか、甚だ恐縮ではございますが、本年會開催の趣意とその医学的意義についてご賛同いただき、ご支援、ご援助、ご寄付を賜りたく、ここにお願い申し上げます。なお、ご寄付・協賛の金額につきましては、御社の指針に沿って公開されることを承諾いたします。

諸般の事情をご賢察いただき、ご高配賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

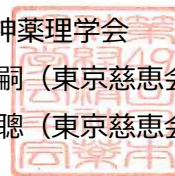
謹 白

2018年(平成30年)4月吉日

第49回日本神経精神薬理学会

年 会 長：宮田 久嗣 (東京慈恵会医科大学 精神医学講座・教授)

事務局長：小高 文聰 (東京慈恵会医科大学 精神医学講座・講師)



第29回日本臨床精神神経薬理学会年会 ご挨拶

謹 啓

皆様方におかれましては益々御健勝こととお慶び申し上げます。
平素より格別のご支援を賜りまして、ここに厚く御礼を申し上げます。

このたび、第29回日本臨床精神神経薬理学会年会を2019年10月11日（金曜日）と12日（土曜日）の2日間に福岡国際会議場において開催させていただくこととなりました。この学会は、精神薬理学に役立つ臨床の実証科学的知見を確立することを目標に日本の臨床精神神経薬理学を牽引してきました。この学会は、臨床という土俵に軸足を据えています。症例報告を大事にするということも本学会の大きな特徴でもありましょう。精神科医をはじめ、薬剤師、精神神経薬理学研究者、製薬企業などの本学会への注目はますます増加しています。今回の年会は急成長を遂げているアジア神経精神薬理学会（AsCNP：Asian College of Neuropsychopharmacology、2019年10月11日（金曜日）から13日（日曜日）の3日間開催）と、臨床精神神経薬理学の土台を支えている基礎精神神経薬理に軸足を置いた日本神経精神薬理学会（JSCNP：2019年10月12日（土曜日）と13日（日曜日）の2日間開催）と同時開催となります。参加者の皆様方には現在の臨床精神神経薬理学の最先端の知見を提供できると確信いたしております。また基礎神経薬理やアジア諸国の薬物治療の知識なども同時に知ることができる貴重な機会であります。

本年会のテーマは「くすりからころをかんがえる」といたしました。ころの病の原因はよくわかっていませんが、くすりは人のころに変化を及ぼすことができます。くすりはころにどのように働くのか？ころの回復にどのように寄与するのか？これらの疑問を皆で熱く議論したいという思いをこのテーマに込めました。大勢の皆様が来福され、情報交換して、その成果がころの病に苦しむ方々のお役に少しでも立てればと強く願う次第です。学会員の総力をあげて年会を運営する所存ではございますが、極力質素節約を旨として運営を行いましても、昨今の諸費用高騰のため、学会を成功裏に導くための費用の不足が予想されています。つきましては、厳しい状況のなか、甚だ恐縮ではございますが、本年会開催の趣意とその医学的意義についてご賛同いただき、ご支援、ご援助、ご寄付を賜りたく、ここにお願い申し上げます。なお、ご寄付・協賛の金額につきましては、御社の指針に沿って公開されることを承諾いたします。

諸般の事情をご賢察いただき、ご高配賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

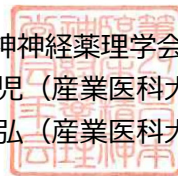
謹 白

2018年（平成30年）4月吉日

第29回日本臨床精神神経薬理学会

年 会 長：吉村 玲児（産業医科大学 精神医学教室・教授）

事務局長：新開 隆弘（産業医科大学 精神医学教室・准教授/医局長）



第6回アジア神経精神薬理学会大会 (AsCNP2019) ご挨拶

謹 啓 貴社益々御隆昌のこととお慶び申し上げます。

この度、第6回アジア神経精神薬理学会 (AsCNP: Asian College of Neuropsychopharmacology)大会を、2019年10月11日 (金) から13日 (日) の3日間に、福岡国際会議場において開催させていただくこととなりました。本大会のメインテーマは「Neuropsychopharmacology to the next generation: New wave from Asia (次世代へ向けた神経精神薬理学：アジアからの新たな波)」とさせていただきます。経済発展著しいアジアにおいて、精神・神経疾患の薬物療法はますます重要性を増しております。従来、中枢神経系用薬の多くは欧米人向けに開発されており、今後はよりアジア人に適した中枢神経系用薬を開発し、アジア人に適した用量用法を見出していくことが求められております。本大会では、今後ますます中枢神経系用薬を必要とするアジアの次世代のためになる神経精神薬理学を目指し、その成果を世界に発信して参ります。

AsCNPは、アジアにおける中枢神経系用薬の作用機序の解明、新薬の開発、さらに治療薬の適正使用の必要性が高まったことを受け、2008年10月に設立されました。AsCNPの使命は、精神・神経疾患に対する薬物療法の開発・改良を推進するとともに、患者と家族を救うための知識・技術について教育・研修の機会を作ることです。2009年に京都、2011年にソウル、2013年に北京、2015年に台北、2017年にパリ (インドネシア) でそれぞれ大会を開催し、会員数は3000名を超え、上記使命を果たしつつあります。

本大会では、AsCNP加盟学会である日本神経精神薬理学会 (JSNP) と日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP) の年会も同時に開催いたします。また、他の加盟学会などの企画等も本大会と連動して計画されております。本大会では、アジアの多くの研究者、医療従事者、製薬企業関係者、規制当局関係者等が一堂に会し、日頃それぞれで進めている活動を総合し、大きな発展を目指します。関連領域におけるアジアの英知が集まり、さらに神経精神薬理学の世界的リーダーも迎えることで、中枢神経系用薬に関係する広い分野での革新的な展開がなされるものと確信しております。

本来ならば大会の開催につきましては、参加費等の自己資金で賄うべきところですが、開催の目的を達成するには、会場設営や大会運営に多額の費用を要し、諸費用の不足が見込まれております。つきましては、厳しい状況の中、甚だ恐縮ではございますが、本大会の開催の意義と事情をご賢察の上、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご協賛いただきました共催費につきまして、各社が公表することについて了承いたします。

謹 白

2018年 (平成30年) 4月吉日

第6回アジア神経精神薬理学会大会

大会長：池田 和隆 (東京都医学総合研究所精神行動医学研究分野・分野長)

副大会長：下田 和孝 (獨協医科大学精神神経医学講座・教授)

染矢 俊幸 (新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野・教授)

連携局長：内田 裕之 (慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室・講師)

事務局長：笠井 慎也 (東京都医学総合研究所精神行動医学研究分野・主席研究員)

開催概要

1. 名称

第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)
第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)
第6回アジア神経精神薬理学会大会 (AsCNP2019)

2. 会期

第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)	2019年10月11日 (金)、12日 (土)
第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)	2019年10月12日 (土)、13日 (日)
第6回アジア神経精神薬理学会大会 (AsCNP2019)	2019年10月11日 (金)～13日 (日)

3. 会場

福岡国際会議場 (〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1)
福岡サンパレス ホテル&ホール (〒812-0021 福岡市博多区築港本町2-1)

4. 主催

日本神経精神薬理学会 Japanese Society of Neuropsychopharmacology (JSNP)
日本臨床精神神経薬理学会 Japanese Society of Clinical Neuropsychopharmacology (JSCNP)
アジア神経精神薬理学会 Asian College of Neuropsychopharmacology (AsCNP)

5. 大会テーマ

第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)
「薬物・精神・行動を紡ぐもの」
第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)
「くすりからこころをかんがえる」
第6回アジア神経精神薬理学会大会 (AsCNP2019)
「Neuropsychopharmacology to the next generation: New wave from Asia」

6. 主なプログラム (予定)

- ・ 特別講演
- ・ 会長講演
- ・ シンポジウム
- ・ 教育セミナー
- ・ 一般口演、ポスター発表
- ・ ランチョンセミナー
- ・ スポンサーシンポジウム
- ・ 機器 試薬 書籍 等展示会

7. 予定参加者数

2,000名 (3学会合計)

8. 大会組織

第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)

年会長 宮田 久嗣 (東京慈恵会医科大学 精神医学講座)
事務局長 小高 文聡 (東京慈恵会医科大学 精神医学講座)

第49回日本神経精神薬理学会年会 (JSNP2019) 組織委員

委員長 井上 猛 (東京医科大学 精神医学分野)

委員

石郷岡 純 (CNS 薬理研究所)	岩波 明 (昭和大学)
稲田 俊也 (名古屋大学)	上野 修一 (愛媛大学)
井上 幸紀 (大阪市立大学)	内村 直尚 (久留米大学)
岩田 仲生 (藤田保健衛生大学)	大久保 善朗 (日本医科大学)

大森 哲郎 (徳島大学)
尾崎 紀夫 (名古屋大学)
笠井 清登 (東京大学)
川崎 弘詔 (福岡大学)
神庭 重信 (九州大学)
岸岡 史郎 (和歌山県立医科大学)
岸本 年史 (奈良県立医科大学)
久住一郎 (北海道大学)
塩入 俊樹 (岐阜大学)
下田 和孝 (獨協医科大学)
白川 治 (近畿大学)
鈴木 道雄 (富山大学)
仙波 純一 (さいたま市立病院)
染矢 俊幸 (新潟大学)
寺尾 岳 (大分大学)
中込 和幸 (国立精神・神経医療研究センター)
中村 和彦 (弘前大学)

成本 迅 (京都府立医科大学)
西川 徹 (東京医科歯科大学)
西村 勝治 (東京女子医科大学)
福田 正人 (群馬大学)
松永 寿人 (兵庫医科大学)
三村 将 (慶應義塾大学)
宮岡 等 (北里大学)
村井 俊哉 (京都大学)
森信 繁 (吉備国際大学)
矢部 博興 (福島県立医科大学)
山末 英典 (浜松医科大学)
山田 和男 (東北医科薬科大学)
山田 了士 (岡山大学)
山脇 成人 (広島大学)
米田 博 (大阪医科大学)
鷲塚 伸介 (信州大学)
渡邊 衡一郎 (杏林大学)

※敬称略 50音順

第49回日本神経精神薬理学会年会 プログラム委員

委員長 小高 文聰 (東京慈恵会医科大学 精神医学講座)

委員

稲田 健 (東京女子医科大学)
内田 裕之 (慶應義塾大学)
大隅 典子 (東北大学)
大坪 天平 (東京女子医科大学)
岡本 泰昌 (広島大学)
加藤 忠史 (理化学研究所)
加藤 総夫 (東京慈恵会医科大学)
加藤 正樹 (関西医科大学)
金田 勝幸 (金沢大学)
菊地 哲朗 (大塚製薬・Qs'研究所)
岸 太郎 (藤田保健衛生大学)
岸本 泰士郎 (慶應義塾大学)
鬼頭 伸輔 (東京慈恵会医科大学)
齋藤 卓弥 (北海道大学)
須原 哲也 (放射線医学総合研究所)
住吉 太幹 (国立精神・神経医療研究センター)
曾良 一郎 (神戸大学)
高田 孝二 (帝京大学)
高橋 英彦 (京都大学)
武田 弘志 (国際医療福祉大学)
徳山 尚吾 (神戸学院大学)
戸田 重誠 (昭和大学)
中川 貴之 (京都大学)
永井 拓 (名古屋大学)
成田 年 (星薬科大学)
新田 淳美 (富山大学)
橋本 健二 (千葉大学)
橋本 亮太 (国立精神・神経医療研究センター)
廣中 直行 (LSI メディエンス)
船田 正彦 (国立精神・神経医療研究センター)
古屋敷 智之 (神戸大学)
南 雅文 (北海道大学)
宮川 剛 (藤田保健衛生大学)
山田 清文 (名古屋大学)
吉岡 充弘 (北海道大学)

※敬称略 50音順

第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)

年会長 吉村 玲児 (産業医科大学 精神医学教室)

事務局長 新開 隆弘 (産業医科大学 精神医学教室)

第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019) プログラム委員

岩田 仲生 (藤田保健衛生大学)

木下 利彦 (関西医科大学)

上野 修一 (愛媛大学)

久住 一郎 (北海道大学)

内田 裕之 (慶應義塾大学)

佐野 輝 (鹿児島大学)

内村 直尚 (久留米大学)

下田 和孝 (獨協医科大学)

大谷 浩一 (山形大学)

白川 治 (近畿大学)

大森 哲郎 (徳島大学)

鈴木 雄太郎 (新潟大学)

岡本 泰昌 (広島大学)

染矢 俊幸 (新潟大学)

尾崎 紀夫 (名古屋大学)

寺尾 岳 (大分大学)

小澤 寛樹 (長崎大学)

福田 正人 (群馬大学)

加藤 正樹 (関西医科大学)

古郡 規雄 (弘前大学)

川崎 弘詔 (福岡大学)

三原 一雄 (琉球大学)

河西 千秋 (札幌医科大学)

渡邊 衡一郎 (杏林大学)

神庭 重信 (九州大学)

※敬称略 50音順

第6回アジア神経精神薬理学会大会 (AsCNP2019)

大会長 池田 和隆 (公益財団法人東京都医学総合研究所 精神行動医学研究分野)

副会長 下田 和孝 (獨協医科大学 精神神経医学講座)

染矢 俊幸 (新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野)

連携局長 内田 裕之 (慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室・講師)

事務局長 笠井 慎也 (公益財団法人東京都医学総合研究所 精神行動医学研究分野)

第6回アジア神経精神薬理学会大会 (AsCNP2019)組織委員

委員長 神庭 重信 (九州大学)

委員

明智 龍男 (名古屋市立大学)

糸川 昌成 (東京都医学総合研究所)

朝倉 聡 (北海道大学)

稲垣 中 (青山学院大学)

浅沼 幹人 (岡山大学)

稲田 俊也 (名古屋大学)

伊賀 淳一 (愛媛大学)

井上 幸紀 (大阪市立大学)

池田 和隆 (東京都医学総合研究所)

井上 猛 (東京医科大学)

池田 匡志 (藤田保健衛生大学)

伊豫 雅臣 (千葉大学)

池田 学 (大阪大学)

岩崎 克典 (福岡大学)

石毛久美子 (日本大学)

岩田 仲生 (藤田保健衛生大学)

石郷岡 純 (代々木メンタルクリニック/CNS 薬理研究所)

岩田 修永 (長崎大学)

石田 康 (宮崎大学)

岩波 明 (昭和大学)

石原 武士 (川崎医科大学)

上園 保仁 (国立がん研究センター)

井関 雅子 (順天堂大学)

上野 修一 (愛媛大学)

一瀬 宏 (東京工業大学)

内田 裕之 (慶應義塾大学)

内富 庸介 (国立がん研究センター)
 内村 直尚 (久留米大学)
 大久保善朗 (日本医科大学)
 大隅 典子 (東北大学)
 大谷 恭平 (神戸市立医療センター中央市民病院)
 大谷 浩一 (山形大学)
 大塚耕太郎(岩手医科大学)
 大塚 稔久 (山梨大学)
 大坪 天平 (東京女子医科大学)
 大野 行弘 (大阪薬科大学)
 大森 哲郎 (徳島大学)
 岡澤 均 (東京医科歯科大学)
 岡田 元宏 (三重大学)
 岡本 仁 (理化学研究所)
 岡本 泰昌 (広島大学)
 奥川 学 (関西医科大学附属枚方病院)
 尾崎 紀夫 (名古屋大学)
 小澤 寛樹 (長崎大学)
 尾関 祐二 (獨協医科大学)
 小野 久江 (関西学院大学)
 笠井 清登 (東京大学)
 加藤 忠史 (理化学研究所)
 加藤 進昌 (神経研究所)
 加藤 正樹 (関西医科大学)
 角谷 寛 (滋賀医科大学)
 金子 周司 (京都大学)
 兼田 康宏 (岩城クリニック)
 兼本 浩祐 (愛知医科大学)
 鎌田 光宏 (所沢慈光病院)
 川崎 弘詔 (福岡大学)
 河西 千秋 (札幌医科大学)
 菊地 哲朗 (大塚製薬株式会社Q s '研究所)
 菊地 俊暁 (日本医療研究開発機構)
 岸 太郎 (藤田保健衛生大学)
 岸本泰士郎 (慶應義塾大学)
 岸本 年史 (奈良県立医科大学)
 喜田 聡 (東京農業大学)
 北市 清幸 (岐阜薬科大学)
 木下 利彦 (関西医科大学)
 久住 一郎 (北海道大学)
 功刀 浩 (国立精神・神経医療研究センター)
 熊野 宏昭 (早稲田大学)
 黒木 俊秀 (九州大学)
 小泉 修一 (山梨大学)
 小出 剛 (国立遺伝学研究所)
 小高 文聰 (東京慈恵会医科大学)
 小林 和人 (福島県立医科大学)
 小山 司 (大谷地病院)
 近藤 毅 (琉球大学)
 三枝 禎 (日本大学)
 齊藤 卓弥 (北海道大学)
 齋藤 利和 (幹メンタルクリニック)
 齊藤まなぶ (弘前大学医学部附属病院)
 笹 征史 (渚クリニック)
 佐藤 公道 (京都大学)
 佐藤 光源 (東北大学/高岡病院)
 佐野 輝 (鹿児島大学)
 佐藤 靖 (弘前大学)
 猿渡 淳二 (熊本大学)
 篠崎 和弘 (浅香山病院)
 清水 栄司 (千葉大学)
 下田 和孝 (獨協医科大学)
 白川 治 (近畿大学)
 白山 幸彦 (帝京大学)
 新開 隆弘 (産業医科大学)
 菅原 典夫 (国立精神・神経医療研究センター)
 鈴木 昭仁 (山形大学)
 鈴木 健文 (井之頭病院)
 鈴木 勉 (星薬科大学)
 鈴木 道雄 (富山大学)
 鈴木雄太郎 (新潟大学)
 須田 史朗 (自治医科大学)
 須原 哲也 (放射線医学総合研究所)
 住吉 太幹 (国立精神・神経医療研究センター)
 染矢 俊幸 (新潟大学)
 曾良 一郎 (神戸大学)
 高木 博敬 (西毛病院)
 高田 孝二 (帝京大学)
 高橋 英彦 (京都大学)
 高橋 良輔 (京都大学)
 高濱 和夫 (熊本保健科学大学)
 田熊 一敬 (大阪大学)
 内匠 透 (理化学研究所)
 嶽北 佳輝 (関西医科大学)
 武田 雅俊 (藍野大学)
 千葉 茂 (旭川医科大学)
 津田 誠 (九州大学)
 寺尾 岳 (大分大学)

土井 永史 (茨城県立こころの医療センター)
 徳山 尚吾 (神戸学院大学)
 富田 哲 (弘前大学)
 富田 博秋 (東北大学)
 中川 伸 (山口大学)
 中込 和幸 (国立精神・神経医療研究センター)
 長瀬 博 (筑波大学)
 仲田 義啓 (広島大学)
 中村 純 (北九州病院/北九州古賀病院)
 中村 祐 (香川大学)
 成田 年 (星薬科大学)
 西 昭徳 (久留米大学)
 西岡玄太郎 (川口病院)
 西川 徹 (東京医科歯科大学)
 西口 直希 (向陽病院)
 西村 勝治 (東京女子医科大学)
 新田 淳美 (富山大学)
 丹羽 真一 (福島県立医科大学)
 沼田 周助 (徳島大学)
 野田 幸裕 (名城大学)
 野村 靖幸 (久留米大学)
 橋本 謙二 (千葉大学)
 橋本 均 (大阪大学)
 橋本 亮太 (国立精神・神経医療研究センター)
 服部 信孝 (順天堂大学)
 馬場 元 (順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院)
 樋口 輝彦 (六番町メンタルクリニック)
 尾藤 晴彦 (東京大学)
 平井 宏和 (群馬大学)
 平松 正行 (名城大学)
 平安 良雄 (横浜市立大学)
 廣中 直行 (株式会社 LSI メディエンス)
 福田 謙一 (東京歯科大学)
 福田 正人 (群馬大学)
 福永 浩司 (東北大学)
 古川 壽亮 (京都大学)
 古郡 規雄 (弘前大学)
 古屋敷智之 (神戸大学)
 堀 輝 (産業医科大学)
 堀口 淳 (島根大学)
 松田 哲也 (玉川大学)
 松永 寿人 (兵庫医科大学)
 松元 健二 (玉川大学)
 三浦 至 (福島県立医科大学)
 三浦 昌朋 (秋田大学)
 溝口 広一 (東北医科薬科大学)
 南 雅文 (北海道大学)
 三原 一雄 (琉球大学)
 三村 将 (慶應義塾大学)
 宮岡 等 (北里大学)
 宮川 剛 (藤田保健衛生大学)
 宮田 久嗣 (東京慈恵会医科大学)
 村井 俊哉 (京都大学)
 村崎 光邦 (CNS 薬理研究所)
 森 寿 (富山大学)
 森岡 徳光 (広島大学)
 森信 繁 (吉備国際大学)
 門司 晃 (佐賀大学)
 安川 節子 (八代更生病院)
 谷内 一彦 (東北大学)
 矢部 博興 (福島県立医科大学)
 山口 重樹 (獨協医科大学)
 山末 英典 (浜松医科大学)
 山田 和男 (東北医科薬科大学病院)
 山田 清文 (名古屋大学)
 山田 了士 (岡山大学)
 山田 光彦 (国立精神・神経医療研究センター)
 山脇 成人 (広島大学)
 油井 邦雄 (藤田医科大学)
 吉尾 隆 (東邦大学)
 吉岡 充弘 (北海道大学)
 吉川 武男 (理化学研究所)
 吉村 匡史 (関西医科大学)
 吉村 玲児 (産業医科大学)
 米田 博 (大阪医科大学)
 米田 幸雄 (金沢大学)
 渡邊衡一郎 (杏林大学)
 渡辺 茂 (慶應義塾大学)
 渡邊 崇 (獨協医科大学)
 渡辺 範雄 (京都大学)
 Won-Myong Bahk (The Catholic University of Korea, Korea)
 Ya Mei Bai (National Yang-Ming University, Taiwan)
 Yu Hai Eric Chen (The University of Hong Kong, China)
 Lih-Chu Chiou (National Taiwan University, Taiwan)
 Yuan-Hwa Chou (Taipei Veterans General Hospital, China)
 Young-Chul Chung (Chonbuk National University Medical School, Korea)
 Brian Dean (Swinburne University, Australia)
 Yanling He (Shanghai Jiao Tong University, China)

Chan Hyung Kim (Yonsei University College of Medicine, Korea)
Euitae Kim (Seoul National University College of Medicine, Korea)
Jun Soo Kwon (Seoul National University Hospital, Korea)
Shih-Ku Lin (Taipei City Hospital and Psychiatric Center, Taiwan)
Roumen Milev (Queen's University, Canada)
Kyung Joon Min (Chung-Ang University Hospital, Korea)
Naren P. Rao (National Institute of Mental Health and Neurosciences, India)
Winston W. Shen (Taipei Medical University, Taiwan)
Tianmei Si (Peking University, China)

Tung-Ping Tom Su (National Yang-Ming University, Taiwan)
Suresh Sundram (Monash University, Australia)
Chay Hoon Tan (National University of Singapore, Singapore)
Andi J. Tanra (Hasanuddin University, Indonesia)
Yen Kuang Yang (National Cheng Kung University, Taiwan)
Xin Yu (Peking University, China)
Gang Zhu (China Medical University, China)

※敬称略 50音順、2019年1月23日現在

第6回アジア神経精神薬理学会大会 (AsCNP2019)プログラム委員

委員長 橋本 亮太 (国立精神・神経医療研究センター)

委員

池田 和隆 (東京都医学総合研究所)
内田 裕之 (慶應義塾大学)
笠井 慎也 (東京都医学総合研究所)
小高 文聰 (東京慈恵会医科大学)
下田 和孝 (獨協医科大学)
新開 隆弘 (産業医科大学)
染矢 俊幸 (新潟大学)
中林 哲夫 (医薬品医療機器総合機構)
新田 淳美 (富山大学)
橋本 亮太 (国立精神・神経医療研究センター)
宮川 剛 (藤田保健衛生大学)
宮田 久嗣 (東京慈恵会医科大学)
山脇 成人 (広島大学)

吉村 玲児 (産業医科大学)
Chan-Hyung Kim (Yonsei University College of Medicine, Korea)
Shih-Ku Lin (Taipei City Hospital and Psychiatric Center, Taiwan)
Roumen Milev (Queen's University, Canada)
Naren P. Rao (National Institute of Mental Health and Neurosciences, India)
Tung-Ping Tom Su (Cheng-Hsin General Hospital / National Yang-Ming University, Taiwan)
Suresh Sundram (Monash University, Australia)
Chay Hoon Tan (National University of Singapore, Singapore)
Andi J. Tanra (Hasanuddin University, Indonesia)
Xin Yu (Peking University, China)

※敬称略 50音順、2018年4月2日現在

9. 収支予算案 (2019年5月現在)

※3学会の同時開催であり、プログラムの企画や会場の運営は各学会の独立性を確保して行いますが、会計は一会計で行います。

<収入の部>				
項目	数量	単価	合計	備考
1.参加登録費	2000名		43,860,000	
事前登録	1550名		34,625,000	
AsCNP会員(Early Bird Registration)	500名	37,000	18,500,000	※懇親会費を含む
AsCNP会員(Developing Countries/Early Bird Registration)	150名	22,000	3,300,000	※懇親会費を含む
AsCNP非会員(Early Bird Registration)	30名	47,000	1,410,000	※懇親会費を含む
AsCNP非会員(Developing Countries/Early Bird Registration)	10名	32,000	320,000	※懇親会費を含む
AsCNP学生会員(Early Bird Registration)	15名	8,000	120,000	※懇親会費を含む
AsCNP学生非会員(Early Bird Registration)	5名	11,000	55,000	※懇親会費を含む
AsCNP会員	50名	40,000	2,000,000	※懇親会費を含む
AsCNP会員(Developing Countries)	50名	25,000	1,250,000	※懇親会費を含む
AsCNP非会員	20名	50,000	1,000,000	※懇親会費を含む
AsCNP非会員(Developing Countries)	5名	35,000	175,000	※懇親会費を含む
AsCNP学生会員	10名	10,000	100,000	※懇親会費を含む
AsCNP学生非会員	5名	13,000	65,000	※懇親会費を含む
会員	500名	9,000	4,500,000	※AsCNPプログラムには参加不可
非会員	100名	15,000	1,500,000	※AsCNPプログラムには参加不可
学生会員	80名	3,000	240,000	※AsCNPプログラムには参加不可
学生非会員	10名	4,000	40,000	※AsCNPプログラムには参加不可
Accompanying Person	10名	5,000	50,000	
当日登録	450名		9,235,000	
AsCNP会員	80名	45,000	3,600,000	※懇親会費を含む
AsCNP会員(Developing Countries)	20名	30,000	600,000	※懇親会費を含む
AsCNP非会員	20名	55,000	1,100,000	※懇親会費を含む
AsCNP非会員(Developing Countries)	5名	40,000	200,000	※懇親会費を含む
AsCNP学生会員	10名	15,000	150,000	※懇親会費を含む
AsCNP学生非会員	5名	18,000	90,000	※懇親会費を含む
会員	150名	10,000	1,500,000	※AsCNPプログラムには参加不可
非会員	100名	18,000	1,800,000	※AsCNPプログラムには参加不可
学生会員	50名	3,000	150,000	※AsCNPプログラムには参加不可
学生非会員	5名	4,000	20,000	※AsCNPプログラムには参加不可
Accompanying Person	5名	5,000	25,000	
2.懇親会費	200名		1,000,000	※国内学会のみの参加者分
3.プログラム抄録集販売	10冊		30,000	
4.ランチョンセミナー	17枠		46,431,000	※別紙③参照
5.スポンサードシンポジウム	10枠		28,182,000	※別紙③参照
6.企業展示	13小間		3,498,000	
7.抄録集広告掲載費(JSNP/JSCNP 日本語版)	17枠		1,771,200	
8.抄録集広告掲載費(AsCNP 英語版)	8枠		1,015,200	
9.年会ホームページバナー広告費	5枠	108,000	540,000	
10.寄付金・助成金			10,000,000	
日本製薬団体連合会	1式	8,000,000	8,000,000	
福岡観光コンベンションビューロー	1式	1,250,000	1,250,000	
その他	1式	750,000	750,000	
合計			136,327,400	

<支出の部>		
項目		合計
1.会議準備費		35,404,440
1) 運営事務局人件費		7,516,800
2) 印刷物等制作費		12,436,722
3) ホームページ作成費		2,392,200
4) 事前参加登録・演題登録システム費		1,879,200
5) 事務費		3,942,648
6) 通信運搬費		3,392,440
7) 会議費等		1,600,000
8) 広報活動費		2,244,430
2.会議当日費		93,637,876
1) 会場費		19,773,426
2) 当日運営人件費		9,482,200
3) 映像機材費		16,496,150
4) 看板装飾費		6,171,000
5) 展示会関係費		1,259,500
6) その他備品費		215,600
7) 会合関係費		11,000,000
8) 招請関係費		28,040,000
9) 企画費		1,200,000
3.事後処理費		659,600
1) 事務費		330,000
2) 通信費		129,600
3) 会議費		200,000
4.業務委託費		6,551,446
1) 業務委託マネジメント費		6,551,446
	小計	136,253,362
	予備費	74,038
合計		136,327,400

ランチョンセミナー募集要項

大会期間中、ランチョンセミナーを下記の要領にて開催いたします。ランチョンセミナーは、本大会と協賛企業との共催ですが、運営は協賛企業に行ってください。座長、演者、講演内容などのプログラム編成は、事務局と調整の上、ご決定ください。また、日程については、協賛企業のご希望をお伺いさせていただきますが、最終的には大会幹事にて決定いたしますことをご了承ください。

- ◆ 共催費一覧（会場はすべてシアター形式となります）
- ※開催日程：2019年10月11日（金）、12日（土）、13日（日）の3日間
- ※開催時間：60分 ※1日あたり4～6社程度の並行開催となります。
- ※各タイプの開催枠数は申込順の先着となり、申込数に応じて変動します。

タイプ	およその収容人数	共催金額	申込記号	種別/開催言語
A	1000名	6,000,000円（税別）	LS-A-1000	3学会合同 開催言語：英語 （全参加者参加可）
	400名	4,500,000円（税別）	LS-A-400	
	200名	3,500,000円（税別）	LS-A-200	
	100名	2,500,000円（税別）	LS-A-100	
B	1000名	5,000,000円（税別）	LS-B-1000	国際 開催言語：英語 （AsCNPの参加費を 支払った方が参加可）
	400名	4,000,000円（税別）	LS-B-400	
	200名	3,000,000円（税別）	LS-B-200	
	100名	2,000,000円（税別）	LS-B-100	
C	1000名	4,000,000円（税別）	LS-C-1000	国内 開催言語：日本語 （全参加者参加可）
	400名	3,000,000円（税別）	LS-C-400	
	200名	2,200,000円（税別）	LS-C-200	
	100名	1,500,000円（税別）	LS-C-100	

※大会参加者の昼食代は別途ご請求となります。

1. 申込方法：別紙「ランチョンセミナー申込書」に必要事項をご記入の上、下記送付先へFAXまたはE-mailにてお申込ください。申込内容確認後、請求書を郵送いたします。
2. 申込締切日：2019年6月28日（金）
演者、内容が未定の場合でも上記締切日までに申込書をお送りください。
3. 原稿締切日：2019年7月31日（水）
プログラム集に演題・演者名・要旨を掲載いたしますので、原稿の手配をお願いいたします。申込確定後に事務局より原稿詳細をご案内いたします。
4. 申込・お問合せ：AsCNP/JSNP/JSCNP2019事務局
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4
一ツ橋別館4階（株式会社イー・イー企画 内）
Tel：03-3230-2744 Fax：03-3230-2479
E-mail：ascnp2019@aeplan.co.jp

5. 注意事項：

- (1) テーマ、座長、演者などのプログラム編成は締切日以降に確定されてもかまいませんが、他プログラムとテーマ、座長、演者が重複している場合は、事務局より調整をお願いさせていただきます。予めご了承ください。
- (2) 講演および座長依頼は各社にて行ってください。交通・宿泊の手配も各社にてお願いいたします。
- (3) 複数企業との共同開催も可能です。
- (4) 共催費には下記の費用が含まれております。
・会場使用料 ・会場付帯設備使用料（机、椅子、音響・照明機材、映像機材）
<下記の費用は含まれておりませんので、共催費とは別に各社でご負担ください>
・座長、演者への謝礼、交通費、宿泊費
・セミナーチラシ、看板等制作物作成印刷費
・参加者へのお弁当および控え室での飲食
・運営要員（アナウンス、進行係、照明係、弁当配布係 他）
・会場内既設以外の機材、備品の費用、控え室用機材
- (5) 複数の協賛をお申し込みの場合にはパッケージ割引いたしますので大会運営事務局までご相談ください。
申込総額500万円以上：1割引、1000万円以上：2割引、2000万円以上：3割引

スポンサーシップシンポジウム募集要項

スポンサーシップシンポジウムは、本大会と協賛企業との共催です。スポンサーシップシンポジウムは、一般のプログラムの枠内で行うため、テーマや演者・座長の選定などの企画は、協賛企業の希望を伺いつつ、大会のプログラム委員会で調整をさせていただきます。日程については、協賛企業のご希望をお伺いさせていただきますが、最終的には大会幹事にて決定いたしますこと、ご了承ください。

◆ 共催費一覧（会場はすべてシアター形式となります）

※開催日程：2019年10月11日（金）、12日（土）、13日（日）の3日間

※開催時間：100分

※各タイプの開催枠数は申込順の先着となり、申込数に応じて変動します。

タイプ	およその収容人数	共催金額	申込記号	種別/開催言語
A	1000名	6,000,000円（税別）	SS-A-1000	3学会合同 開催言語：英語 （全参加者参加可）
	400名	4,500,000円（税別）	SS-A-400	
	200名	3,500,000円（税別）	SS-A-200	
	100名	2,500,000円（税別）	SS-A-100	
B	1000名	5,000,000円（税別）	SS-B-1000	国際 開催言語：英語 （AsCNPの参加費を支払った方が参加可）
	400名	4,000,000円（税別）	SS-B-400	
	200名	3,000,000円（税別）	SS-B-200	
	100名	2,000,000円（税別）	SS-B-100	
C	1000名	4,000,000円（税別）	SS-C-1000	国内 開催言語：日本語 （全参加者参加可）
	400名	3,000,000円（税別）	SS-C-400	
	200名	2,000,000円（税別）	SS-C-200	
	100名	1,300,000円（税別）	SS-C-100	

1. 申込方法：別紙「スポンサーシップシンポジウム申込書」に必要事項をご記入の上、下記送付先へ FAXまたはE-mailにてお申込ください。申込内容確認後、請求書を郵送いたします。

2. 申込締切日：2019年6月28日（金）
演者、内容が未定の場合でも上記締切日までに申込書をお送りください。

6. 原稿締切日：2019年7月31日（水）
プログラム集に演題・演者名・要旨を掲載いたしますので、原稿の手配をお願いいたします。申込確定後に事務局より原稿詳細をご案内いたします。

3. 申込・お問合せ：AsCNP/JSNP/JSCNP2019大会運営事務局
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4
一ツ橋別館4階（株式会社エー・イー企画 内）
Tel：03-3230-2744 Fax：03-3230-2479
E-mail：ascnp2019@aeplan.co.jp

4. 注意事項：

- (1) 座長、テーマ、座長、演者などのプログラム編成は締切日以降に確定されてもかまいませんが、他プログラムとテーマ、座長、演者が重複している場合は、事務局より調整をお願いさせていただきます。予めご了承ください。
- (2) 複数企業との共同開催も可能です。
- (3) 共催費には下記の費用が含まれております。
 - ・会場使用料
 - ・会場付帯設備使用料（机、椅子、音響・照明機材、映像機材）
 <下記の費用は含まれておりませんので、共催費とは別に各社でご負担ください>
 - ・座長、演者への謝礼、交通費、宿泊費
 - ・セミナーチラシ、看板等制作物作成印刷費
 - ・運営要員（アナウンス、進行係、照明係 他）
 - ・会場内既設以外の機材、備品の費用、控え室用機材および飲食費
- (4) 複数の協賛をお申し込みの場合にはパッケージ割引いたしますので大会運営事務局までご相談ください。
申込総額500万円以上：1割引、1000万円以上：2割引、2000万円以上：3割引

プログラム抄録集 広告募集要項

1. 媒体名：

- ① 第6回アジア神経精神薬理学会大会 プログラム抄録集（英語版）
- ② 第49回日本神経精神薬理学会/第29回日本臨床精神神経薬理学会 プログラム抄録集（日本語版）

2. 配布対象：学会参加者、関係者、協賛企業ほか

※②は学会の参加有無に関わらず、日本神経精神薬理学会、日本臨床精神神経薬理学会の全会員へ配布

3. 媒体作成費用（予定額）：

- ① 英語版：2,250,000円（税別/A4 1500部想定）
- ② 日本語版：3,450,000円（税別/A4 3000部想定）

3. 広告料総額（予定額）：

- ① 英語版：1,280,000円（税別）
- ② 日本語版：1,840,000円（税別）

4. 広告掲載料：

種類	タイプ	①英語版抄録集広告 金額(税別)	①英語版 広告募集枠	②日本語版抄録集広告 金額(税別)	②日本語版 広告募集枠
1 表4（裏表紙）	カラー 1頁	200,000円	売約済	200,000円	売約済
2 表3（裏表紙の裏）	カラー 1頁	150,000円	1枠	150,000円	売約済
3 表2（表表紙の裏）	カラー 1頁	150,000円	1枠	150,000円	売約済
4 後付A（記事中）	カラー 1頁	120,000円	3枠程度	120,000円	5枠程度
5 後付B（記事中）	モノクロ 1頁	100,000円	3枠程度	100,000円	5枠程度
6 後付C（記事中）	モノクロ 1/2頁	60,000円	2枠程度	60,000円	4枠程度

※ページ割につきましては、大会幹事にご一任くださいますようお願い申し上げます。

5. 申込方法：別紙「広告掲載申込書」に必要事項をご記入の上、下記送付先へFAX

またはE-mailにてお申込ください。抄録集発行後、請求書を郵送いたします。

6. 申込締切日：2019年6月28日（金）

7. 原稿締切日：2019年7月31日（水）

8. 発行予定日：2019年9月（予定）

9. 注意事項：原稿は完全データでの入稿をお願いいたします。

（校正紙や出力見本を添付してください。入稿後は添付いただく校正紙との比較確認を印刷担当会社がいたしますので、色校正は提出いたしません。予めご了承ください。）

- ① Adobe illustrator - FONTは全てアウトライン化、画像は埋込をしてください。使用したillustratorとOSバージョンをご明記ください。
- ② PDF File入稿の場合、FONTは全てアウトライン化、画像は埋込されたFile入稿でお願いします。MS-Word、MS-PowerPointを利用したPDF保存の場合は必ず使用ソフトを明記してください。データをお受けできない場合もございます。ご了承ください。

10. 申込・お問合せ：AsCNP/JSNP/JSCNP2019事務局

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4

一ツ橋別館4階（株式会社エー・イー企画 内）

Tel：03-3230-2744 Fax：03-3230-2479

E-mail：ascnp2019@aeplan.co.jp

大会ホームページバナー広告募集要項

1. 媒体名：

- ① 第6回アジア神経精神薬理学会大会 ホームページ（英文）
- ② 第49回日本神経精神薬理学会 ホームページ（和文）
- ③ 第29回日本臨床精神神経薬理学会 ホームページ（和文）

2. コンテンツ：開催概要、大会組織、日程表、演題登録、参加登録 他

※国内2学会では演題登録や事前参加登録ページなどの多くのコンテンツページを共同で利用しますが、トップページは3学会別々に設けられ、バナー広告はそれぞれのトップページに掲載いたします。

3. 掲載期間：2018年9月～2019年10月末予定

4. 募集予定数：①、②、③ 各4枠程度

5. 広告料：100,000円（税別） 1枠

6. 掲載サイズ：ホームページデザインやバナー掲載位置、サイズ等の詳細は、デザインが確定次第、ご案内いたします。

7. 入稿形式：画像形式 GIF（アニメーション、無限ループ可能）、JPEG 画像送付時に併せてバナー広告のリンク先URLをご記載ください。

8. 注意事項：掲載画像やリンク先URL変更は、2回までとなります。 掲載場所は、大会幹事にご一任くださいますようお願い申し上げます。

9. 申込方法：別紙「大会ホームページバナー広告掲載申込書」に必要事項をご記入の上、 下記送付先へFAXまたはE-mailにてお申込ください。 申込内容確認後、請求書を郵送いたします。

10. 申込・お問合せ：AsCNP/JSNP/JSCNP2019事務局 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋別館4階（株式会社エー・イー企画 内） Tel：03-3230-2744 Fax：03-3230-2479 E-mail：ascnp2019@aeplan.co.jp

附設展示募集要項

本大会の趣旨をご理解いただける医療・ライフサイエンス関連の機器・薬品・試薬、書籍、システム・サービスなどの販売・取扱企業および団体のみ出展いただけます。研究に関係のない製品やサービスは出展申し込みをお断りいたします。

- ◆ **展示期間（予定）**：2019年10月11日（金） 9:00～17:00
 10月12日（土） 9:00～17:00
 10月13日（日） 9:00～15:00
- ◆ **搬入・搬出（予定）**：搬入・・・2019年10月10日（木） 15:00～18:00
 搬出・・・2019年10月13日（日） 15:00～18:00

1. **会場**：福岡国際展示場 5階 ロビー（予定）

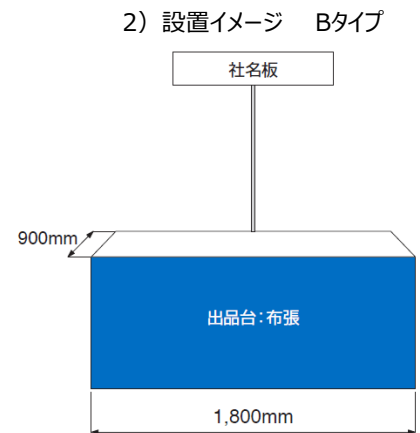
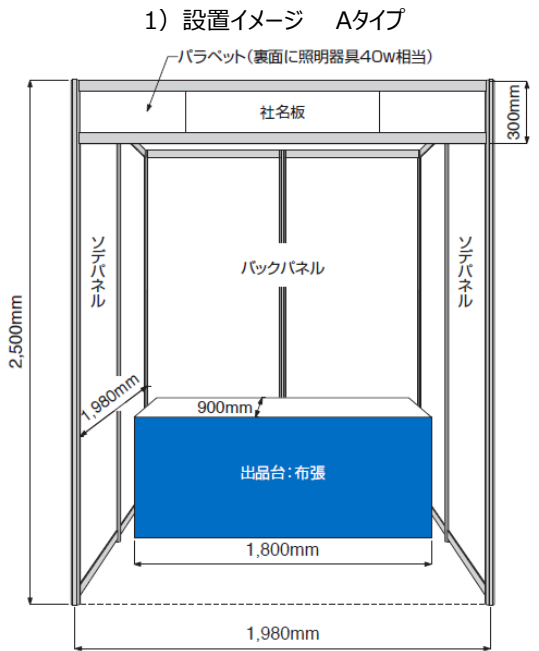
2. **小間タイプ**：

- 1) **Aタイプ 医療機器・医薬品等 / 申込数 40小間（予定）**
 小間サイズ：W1,980×D1980×H2,500mm
 セット内容：出品台（W1,800×D900×約H700mm）、社名板、照明器具（40W相当）、イス1脚（複数小間申込みの場合は異なります）
- 2) **Bタイプ 書籍・翻訳 / 申込数 6小間（予定）**
 セット内容：出品台（W1,800×D900×約H700mm）
 社名板（文字のみ、スミ1色）、イス1脚

※基礎小間には既設の出品台をご用意しています。不要な場合は、申込書の「出品台の有無」欄に不要台数をご記入ください。
 ※社名版へのロゴ掲載、コンセント等の電気設備、オプションレンタル備品ご希望の場合は、別途費用が発生します。
 ※1) 2) のいずれも、1件のお申込につき展示説明員の名札を4枚お渡しします。

3. **料金**：

- 1) 300,000円（税別）/1小間
 - 2) 20,000円（税別）/1セット
- ※複数枠のお申込みも可能です。
 ※複数の協賛をお申し込みの場合にはパッケージ割引いたしますので、大会運営事務局までご相談ください。
 申込総額 500万円以上：1割引
 1000万円以上：2割引
 2000万円以上：3割引



電力をご利用の場合は、別途お申込みが必要です。

電力（100V）を使用の場合は、電源仮設工事費および消費電力料金は出展者の負担になります。料金は下記のとおりです。

	500Wまで	30,000円（税別）
501W以上	1KWまで	35,000円（税別）

コンセントは1KWごとに1個（2口）付属いたします。また、コンセント数の増設や要アースの場合などは、別途費用がかかります。

- ※1KW以上使用の場合は、1KW増すごとに 15,000円（税別）を加算させていただきます。
- ※200V（単相・三相）を使用の場合は、別途仮設となり100Vより割高になります。ご了承ください。

4. **申込方法**：別紙「附設展示申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申込ください。申込内容確認後、請求書を郵送いたします。

5. **申込締切日**：2019年6月28日（金）
※設置可能なスペースに制限がありますので、お早めにお申込みください。
スペースが埋まり次第、お申込受付を締め切らせていただきます。

6. **配置の決定**：各展示の配置は、出展物の種類、小間数などを考慮して主催者が決定いたします。
出展者はこの割当てに対する異議申立てはできませんことご了承ください。グループ会社間や協力・共同会社間での小間隣接希望がございましたら、お申込書の備考欄にご記入ください。

7. **出展の取消し**：

- 1) 申込書提出後の取消しは、原則として受けかねます。
ただし、やむを得ない理由で出展取消しをご希望の場合は、事務局までご連絡ください。
- 2) 出展を取消された場合、下記の規定に基づきキャンセル料を申し受けます。

■ 2019年6月28日（金）まで	出展料の50%
■ 2019年6月29日（土）以降	出展料全額

8. **変更・中止**：主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などの変更・中止をする場合があります。学会開催前に中止となった場合、出展料は返金しますが、それまでに費用が発生している場合には、実費を出展者にご負担いただきます。学会開始後に不可抗力により展示期間の短縮を余儀なくされた場合、主催者は出展費用の一部または全額を払い戻す責任を負いません。なお、出展社側で発生した費用については、すべて各社のご負担となりますことご了承ください。

9. **禁止事項**：

- 1) 開催当日の自社小間前以外（展示会場や講演会場となる建物内外）で、チラシ・カタログ・試供品などの配布。
- 2) 消防法、建築法、その他関係法令、会場規定により禁止されている項目に抵触する行為。

10. **出展物の管理および事故**：

- 1) 各出展物の管理は出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損害等について、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねます。
- 2) 出展者の行為により事故が発生した場合は、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。

11. **申込・お問合せ**：AsCNP/JSNP/JSCNP2019事務局

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4
一ツ橋別館4階（株式会社エー・イー企画 内）
Tel：03-3230-2744 Fax：03-3230-2479
E-mail：ascnp2019@aeplan.co.jp

【ご提出】 FAX 03-3230-2479
E-mail ascnp2019@aeplan.co.jp

AsCNP/JSNP/JSCNP2019事務局
株式会社 エー・イー企画 宛
申込締切：2019年6月28日（金）

年 月 日

**第6回アジア神経精神薬理学会大会(AsCNP2019)
第49回日本神経精神薬理学会(JSNP2019)
第29回日本臨床精神神経薬理学会(JSCNP2019)
ランチオンセミナー申込書**

貴社名	和文	
	英文	
所在地	(〒) 住所	
ご担当者	氏名	TEL.
	所属部課	FAX.
	E-mail ※必須：お申込み後はE-mailでのご案内がございます。	

■ 申込記号 (例, LS-A-400) _____

■ 開催希望日 第1希望： _____ 第2希望： _____

■ セミナー内容 ※ご希望を伺った上で、本大会のプログラム委員会で調整させていただきます。

テーマ	
ご講演者	
座長	

■ 備考

--

【ご提出】 FAX 03-3230-2479
E-mail ascnp2019@aeplan.co.jp

AsCNP/JSNP/JSCNP2019事務局
株式会社 エー・イー・企画 宛
申込締切：2019年6月28日（金）

年 月 日

**第 6 回アジア神経精神薬理学会大会(AsCNP2019)
第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)
第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)
スポンサードシンポジウム申込書**

貴社名	和文	
	英文	
所在地	(〒) 住所	
ご担当者	氏名	TEL.
	所属部課	FAX.
	E-mail ※必須：お申込み後はE-mailでのご案内がございます。	

■ 申込記号 (例. SS-A-400) _____

■ 開催希望日 第1希望： _____ 第2希望： _____

■ シンポジウム内容 ※ご希望を伺った上で、本大会のプログラム委員会で調整させていただきます。

テーマ	
ご講演者	
座長	

■ 備考

--

AsCNP/JSNP/JSCNP2019事務局
株式会社 エー・イー企画 宛
申込締切：2019年6月28日（金）

**第 6 回アジア神経精神薬理学会大会(AsCNP2019)
第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)
第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)
プログラム抄録集広告掲載申込書**

貴社名	和文	
	英文	
所在地	(〒) 住所	
ご担当者	氏名	TEL.
	所属部課	FAX.
	E-mail ※必須：お申込み後はE-mailでのご案内がございます。	

■ 広告詳細： 掲載を希望する種類の「お申込み」欄に○印をご記入ください。

種類	タイプ	①第6回アジア神経精神薬理学会大会 英文抄録集 金額（税別）	①お申込	②第49回日本神経精神薬理学会/第29回日本臨床精神神経薬理学会 和文抄録集 金額(税別)	②お申込
1 表4（裏表紙）	カラー 1頁	200,000円	売約済	200,000円	売約済
2 表3（裏表紙の裏）	カラー 1頁	150,000円		150,000円	売約済
3 表2（表表紙の裏）	カラー 1頁	150,000円		150,000円	売約済
4 後付A（記事中）	カラー 1頁	120,000円		120,000円	
5 後付B（記事中）	モノクロ 1頁	100,000円		100,000円	
6 後付C（記事中）	モノクロ 1/2頁	60,000円		60,000円	

※ページ割につきましては、大会幹事にござい任くださいますようお願い申し上げます

■ 備考

**第6回アジア神経精神薬理学会大会(AsCNP2019)
第49回日本神経精神薬理学会(JSNP2019)
第29回日本臨床精神神経薬理学会(JSCNP2019)
大会ホームページバナー広告掲載申込書**

貴社名	和文	
	英文	
所在地	(〒)	
	住所	
	TEL (代表)	
ご担当者	氏名	TEL.
	所属部課	FAX.
	E-mail ※必須：お申込み後はE-mailでのご案内がございます。	

- お申込媒体： バナー掲載を希望するホームページの「お申込み」欄に○印をご記入ください。
※国内2学会では演題登録や事前参加登録ページなどの多くのコンテンツページを共同で利用しますが、
トップページは3学会別々に設けられ、バナー広告はそれぞれのトップページに掲載いたします。

媒体名	お申込
第6回アジア神経精神薬理学会大会(AsCNP2019) HP ※英文	
第49回日本神経精神薬理学会(JSNP2019) HP ※和文	
第29回日本臨床精神神経薬理学会(JSCNP2019) HP ※和文	

- バナー広告リンク先URL

- 備考

**第 6 回アジア神経精神薬理学会大会(AsCNP2019)
第49回日本神経精神薬理学会 (JSNP2019)
第29回日本臨床精神神経薬理学会 (JSCNP2019)
附設展示申込書**

貴社名	和文	
	英文	
所在地	(〒) 住所	
ご担当者	氏名	TEL.
	所属部課	FAX.
	E-mail ※必須：お申込み後はE-mailでのご案内がございます。	

- 申込タイプ： Aタイプ Bタイプ
(Bタイプは書籍関係、翻訳サービス等。それ以外はAタイプでの申込となります)
- 申込小間数： _____ 小間 × 1小間単価 Aタイプ：300,000円 / Bタイプ：20,000円 (税別)
- 出品台の有無 (既設出品台は出品料金に含まれておりますが、出品台が不要な場合には事前にお知らせください)
 申込み小間数 _____ 小間の内 _____ 小間分の出品台が 不 要
- 特別装飾を専門会社に依頼し施工予定の場合は、チェックをしてください。
 自社にて特別装飾を予定
- 展示出品物について ※出品物の主製品などご記入ください。小間割の際に必要です。
 また、重量物 (100kg超え) がある場合もご記入ください。

<展示出品物>

展示出品物	サイズ (幅×奥行×高さ mm)	重量 (kg)

■ 通信欄